## ⑦Javaセキュリティ設定

Javaのセキュリティ強化に伴い、以下のようなメッセージが表示される場合があります。 Javaコントロールパネルより、セキュリティの設定をご確認ください。



## ・JRE7(Update45)の場合

- 1. 使用するパソコンを起動し、「スタート」メニューをクリックします。
- 2. 表示されるメニューより、「コントロールパネル」をクリックします。
- 3. コントロールパネルより「Java」のアイコンをクリックします。



 Java コントロールパネルにて以下の操作を行います。 Javaコントロールパネルが表示されます。「セキュリティ」タブ①をクリックします。 セキュリティレベルを「中」②に変更して、「摘要」ボタン③をクリックします。

<ul> <li>一般 更新 Java セキュリティ 詳細</li> <li>✓ ブラウザで Java コンテンツを有効(とする(E)</li> </ul>
▼ ブラウザでJavaコンテンツを有効にする(E) わたっせーマームベル
الالام المحاج المحاد
セキュリティ・レヘル
- 高(最小限の推奨)
東国セキュッティ設定 - セキュッティ・フロンフトが表示された彼に、9へしのJavaアフリ ケーションを実行できます。
セキュリティ・プロンプトの復元(B) 証明書の管理(M)
OK 取消 適用(A)

## ・JRE8の場合

JRE8を利用するには、コアシステムを利用するすべてのPCにおいて、 Javaコントロールパネル「例外サイト・リスト」に、ご利用頂く電子入札システムのURL(javaポリシー記載と同じ)及び 電子入札専用クライアントソフトウェア(各認証局が提供)のプログラムファイル名を設定する必要があります。 設定するURLや詳細の手順に関しては各認証局にご確認ください。

参考として、以下に直接追加する手順を記載します。

- 1. 使用するパソコンを起動し、「スタート」メニューをクリックします。
- 2. 表示されるメニューより、「コントロールパネル」をクリックします。
- 3. コントロールパネルより「Java」のアイコンをクリックします。



 Java コントロールパネルにて以下の操作を行います。

 (1)「セキュリティ」タブ①をクリックして、「サイト・リストの編集」ボタン②を

 クリックします。

一般 更新 Jave セキュリティ 詳細
✓ ブラウザでJavaコンテンツを有効にする(E)
例外サイト・リストにないアプリケーションのセキュリティ・レベル
○ 非常に高(V) - 証明書が失効していないことを確認できる場合にかぎり、信頼できる認証局の 証明書により識別されるJavaアプリケーションのみ実行を許可されます。
◎ ≐(山)」 578日寺の生かりフラーカフォロの辺のキャバレ根へです。 (言語できる)辺575日の578日寺(こと
◎ 「高い」 = 新学者の天知スノーシスを確認としない場合して、「言葉してる認識につい言い方者により識別されるJavaアプリケーションは実行を許可されます。
御外サイト・リスト
次に示すサイトから起動されたアプリケーションは該当するセキュリティ・プロンプトの後に実行を許可されま
す。 「サイトリストの編集」をクリックします… (2)
アイテムをこのリストに追加します。 サイト・リストの編集(S)
セキュリティ・プロンプトの復元(R) 証明書の管理(M)
<b>OK 取消</b> 適用( <u>A</u> )

## (2)「場所」欄①にご利用頂く電子入札システムのURL(javaポリシー記載と同じ)及び 電子入札専用クライアントソフトウェア(各認証局が提供)のプログラムファイルが置かれている フォルダ名を登録します。

(注意)JRE のインストール先を変更した場合は、以下フォルダ名が変わりますのでご注意ください。

働外サイト・リスト	x
次に示すサイトから起動されたアプリケーションは該当するセキュリティ・プロンプトの後に実行を許可されます。	1
「「追加」をクリックすると、アイテムがこのリストに追加されます。	
	 削除( <u>R</u> )
● FILEプロトコルめよびHITFプロトコルは、セキュリティ・リスクと見なされます。可能な場合はHITFSサイトを実用すること	的周辺します。
OK	取消

電子入札専用クライアントソフトウェアは以下フォルダ名を「置換条件」(※)に従い変換したものを登録します。

<u>32bit PCの場合</u>
 フォルダ名 : C:¥Program Files¥Java¥jre1.8.0\_XX¥lib¥applet¥
 置換後のフォルダ名: file:///C:/Program%20Files/Java/jre1.8.0\_XX/lib/applet/
 <u>64bit PCの場合</u>
 フォルダ名 : C:¥Program Files (x86)¥Java¥jre1.8.0\_XX¥lib¥applet¥
 置換後のフォルダ名: file:///C:/ Program%20Files%20(x86)/Java/jre1.8.0 XX/lib/applet/

(※)置換条件

- ・半角スペースがある場合は、「%20」に置き換える
- ・「¥」は「/」に置き換える
- ・先頭に「file:/」を付ける

登録する際に、以下のようなセキュリティ警告がでる場合があります。「続行」を選択してください。



(3)登録が完了したら、「OK」ボタン①をクリックします。

次に示すサイトから起動されたアプリケーションは該当するセキュリティ・プロンプトの後に実行を許可されます。	
場所	
🚰 file:/C:/Program Files/Java/jre18.0_25/lib/applet/	
https://www.ebs-asp.fwd.ne.jp/CALS/	
<b>追加(<u>A</u>)</b> 削除( <u>F</u>	3
🔹 📲 FILEプロトコルおよびHTTPプロトコルは、セキュリティ・リスクと見なされます。 可能な場合はHTTPSサイトを使用することをお薦めし	ます。
	消

※本手順は参考資料です。認証局によって登録するURLが異なる場合があります。 詳細の設定方法に関しては、ご利用の各認証局へお問い合わせください。